

全自動血液凝固分析装置 貸借契約

## 仕 様 書

沖縄県立北部病院

## 趣 旨

沖縄県立北部病院に設置予定の全自動血液凝固分析装置の賃貸借に関する契約履行について、必要な事項を定めるものとする。

- 1 調達物品名  
全自動血液凝固分析装置 一式
- 2 納入場所  
沖縄県立北部病院(沖縄県名護市大中二丁目12番3号)
- 3 賃貸借期間  
令和7年6月1 日から令和10年3月31日
- 4 要求仕様  
別紙の要件を満たしたものであること。
- 5 構成内容  
別紙のとおり。
- 5 搬入設置条件
  - ①本調達物品は、当院の指定する場所に設置すること。
  - ②機器の搬入設置、調整等については、当院の診療業務に支障をきたさないように調整を行い、そのスケジュールに従い完了すること。
  - ③機器の設置に関し、機器の搬入、据付、配線、接続、調整等に係る費用は落札者の負担で行うこと。
- 6 保守、支援体制
  - ①障害等発生時において、当院が必要とする速やかな復旧等の対応が可能な体制を有していること。
  - ②障害時対応として、修理部品が用意されていること。
  - ③賃貸借期間契約中の保守料を含むものとする。保守料には、年1回の定期点検費用、故障修理に必要な技術料、出張費、部品代金及び宿泊費を含む。
  - ④メンテナンス体制を明確にすること。特に緊急時のサービス体制については、契約時に資料を添付すること。(連絡網、メンテナンス人員、サービス拠点等)
- 7 その他
  - ①操作マニュアル等は、日本語版で1部提供すること。取扱説明に関する教育訓練は、当院が指定する日時、場所で行うこと。
  - ②入札額には設置調整に必要な諸費用等、稼働に必要な諸経費を全て含めること。
  - ③本仕様書に記載されていない事項について疑義のある場合は当院と協議し、その旨従うこと。

## 1. 調達物の構成及び数量

品名	数量
全自動血液凝固分析装置	1 台
パソコン	1 台
操作用モニター	1 台
無停電装置	1 台
プリンター	1 台
設置台	1 台

※その他、搬入、調整、附属品含む

## 2. 調達物に備えるべき技術的要件

	全自動血液凝固分析装置システム
	(包括的業務要件)
2-1	本システムは、以下の業務を行う目的で導入するものである。従って、最低限、以下の各項目の業務を行う上で支障ないと判断されること。これらの項目の業務を行うための機器構成及び実現方法について具体的な提案を行うこと。
2-1-1	指定する検査機器は、既存のHISと接続し通信する機能を有すること。
2-1-2	検査機器は導入設置予定場所に設置可能であること。
2-1-3	HISとの接続する際は、病院ネットワークを使用すること。
2-1-4	接続及び必要機材に関しては、病院と協議の上準備・実施すること。
	(性能・機能に関する要件)
2-2	血液凝固自動分析装置は、以下の要件を満たすこと。
2-2-1	迅速な検体処理能力を有すること。 (1時間当たりの最大処理能力：240テスト以上)
2-2-2	検体設置はラック方式とし検体架設できること。
2-2-3	測定中も測定を中断することなく検体の投入ができる機能を有していること。
2-2-4	STATを有し緊急検体の割り込み測定ができること。
2-2-5	自動再測定機能を有していること。
2-2-6	光源ランプはLEDを採用していること。
2-2-7	1cc凝固採血管から直接サンプリングし測定できること。
2-2-8	検体バーコードを使用し、検査依頼情報、患者属性を検体検査情報システムから自動受信する機能を有すること。
2-2-9	RS-232C入出力ポートまたはLAN入出力ポートを有し、分析結果とエラー情報、検体情報、試薬情報をリアルタイムに検体検査情報システムへ送信する機能を有すること。 ※RS-232Cのみの場合は、LANへ変換を行い検体検査情報システムへ送信すること。
2-2-10	災害等の有事の際にも装置を稼働することができること。災害時等に外部から水の供給なしに稼働できること。
2-2-11	主電源からの電源供給が停止しても、別の電源供給方法（無停電電源装置等）により5分以上、本装置にて検体を測定することが可能であること。
2-2-12	操作オペレーションに関わる表示言語は日本語対応であること。
2-2-13	試薬架設部は保冷機能を有していること。
2-2-14	試薬残量監視が可能な機能を有していること。

2-2-15	検体のプレアナリティカルチェック機能を有すること。(検体の色調、採血量、クログ検知機能があること)
2-2-16	測定装置は卓上型であること。
2-2-17	凝固項目、合成基質項目、免疫比濁項目が1台で測定でき、幅広い項目に対応できる試薬を搭載できること。
2-2-18	PT試薬はヒト由来の組織トロンボプラスチンを使用していること。
2-2-19	活性%, 比, INR, 濃度の演算が自動でできること。
2-2-20	シリカを活性化剤とするAPTT試薬を搭載できること。
2-2-21	凝固波形を解析する機能(1次微分曲線、2次微分曲線の波形を表示)を有すること。
2-2-22	全国規模の外部精度管理システムを有し毎月外部精度管理評価をレポートできること。
2-2-23	装置(本体)外形寸法は、1,100(W)×820(D)×730(H)(mm)以内であること
	パソコン
3-1	CPUについて、core-i7 7世代以上、windows10/メモリー16G以上を満たすこと。
	操作用モニター
4-1	17インチ液晶以上のディスプレイを搭載していること。
	無停電装置
5-1	100V仕様であり常時インバータ給電方式であること。
5-1	出力容量は1000W以上の能力を有すること。
	プリンター
6-1	プリント方式は電子写真方式であり 最大解像度 1200 x1200 dpi を有すること。
6-1	補給用紙は A4普通紙を 200枚以上格納でき、印刷速度は片面 30枚/分(モノクロ)の機能を有すること。
6-1	電源は 100V 50/60Hz であること。インターフェースはUSB 接続機能を有すること。
	設置台
7-1	耐荷重が200(kg)以上であり、当該機器を問題なく設置できること。